

2024年12月3日

株式会社PFU

# 企業の業務効率化を支援するコンテンツ管理サービス 「DocuWare オンプレミス版」をPFUが国内で初めて販売 開始

株式会社PFU（代表取締役社長：村上 清治、以下PFU）は、企業の業務効率化を支援するコンテンツ管理サービス「DocuWare」のオンプレミス<sup>注1</sup>版を2024年12月3日より販売開始します。オンプレミス版は、「DocuWare」の国内正規一次販売店であるリコージャパン株式会社との合意に基づき、PFUが日本国内で初めて販売します。

「DocuWare」は、株式会社リコーのグループ会社である独ドキュウェア社（DocuWare GmbH）が開発したコンテンツ管理サービスです。企業の文書管理とワークフローの自動化を実現し、基幹システムとのシームレスなデータ連携も可能な、DXを加速するサービスとして、100カ国以上、19,000社以上、50万ユーザー以上のお客様に導入されています。また、国内においても、ご購入いただいたお客様から「モダンなUIで直感的な操作性」「検索機能が優れている」「カスタマイズ性が高い」などの評価をいただいています。

PFUでは2024年4月11日よりクラウド版のライセンスを販売していますが、本オンプレミス版では、自社のプライベートクラウド環境など既存の自社インフラを活用されたいお客様、自社のセキュリティポリシーによってデータを外部に出せず社内で厳重に管理する必要のあるお客様など、これまでクラウドサービスの導入が難しかった多くのお客様のニーズにお応えすることが可能となります。クラウド版で評価いただいた豊富な機能や業務効率化の効果をオンプレミス版にも広げることで、例えば、窓口申請業務から、申請書面の転記や押印による決裁業務を排除し「問合せ回答時間の短縮」「審査業務のスピードアップ」「職員の業務負荷軽減」などを実現できます。

PFUには、書類のデジタル化からドキュメント管理に至るまで、200社以上のお客様に業務改善とシステムを提供してきた実績豊富なプロフェッショナルSEが多く在籍しており、お客様のニーズに合わせて最適なシステム構成をご提案することも可能です。お客様の厳格なセキュリティポリシーを遵守しながら、お客様システムと業務プロセスを連携させて、より高いレベルの業務効率化を実現します。

## 背景

近年、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）が急速に進展しています。DXの推進に伴い、企業は業務効率の向上やコスト削減を目指して、さまざまなクラウド型のITソリューションを導入しています。その中でも、文書管理とワークフローの自動化は、企業の競争力を高める重要な要素となっています。

クラウド環境は、初期投資を抑えつつ、迅速な導入、スケーラビリティの確保やリモートワークの実現などを提供するため、多くの企業にとって魅力的な選択肢です。しかし、自社のセキュリティポリシーによってクラウド環境を利用することが難しいお客様や、自社インフラを活用したいお客様も多くいます。

そこで、PFUはDocuWare オンプレミス版をリリースします。オンプレミス環境は、データを自社内で管理するため、厳格なセキュリティポリシーを遵守しながら、クラウド環境で提供される先進的な業務効率化機能を利用することができます。

また、企業のITインフラにおいては、柔軟性とカスタマイズ性が求められています。オンプレミス版DocuWareは、企業のニーズに応じたサイジングやサーバー構成、基幹システムとの連携方式を提案できるため、より高いレベルの業務効率化を実現します。

## 商品概要

### ■「DocuWare」とは

DocuWare はドキュメントを用いた業務処理をデジタル化するのに適したソリューションです。請求書処理、受注処理、契約書管理、稟議申請/起案、品質保証/技術の管理など、文書が介在する企業内の重要な業務プロセスの効率化を実現します。

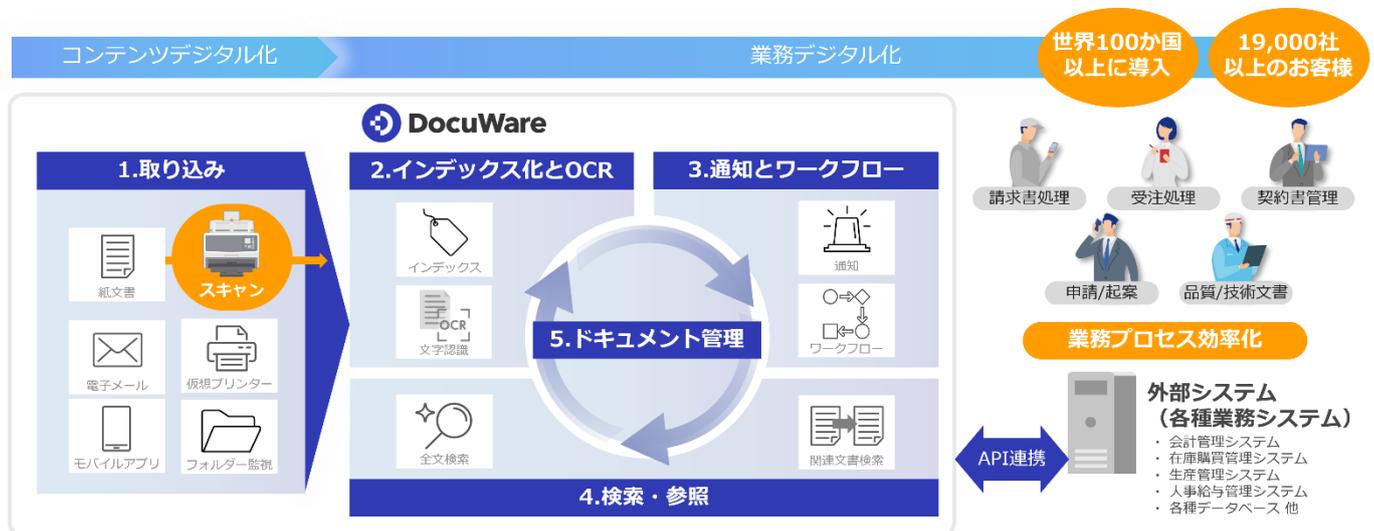
### ■業務効率化を強力に支援する豊富な機能

例えば、請求書処理業務であれば、郵送やダウンロードサイトなど紙と電子が混在する煩雑な請求書の処理フローを、豊富な取り込み機能で電子に1本化でき、紙と押印リレーによって時間がかかる申請・承認業務をワークフロー機能ですばやく完了できます。大量のドキュメントから必要な情報を迅速に抽出できる高度な検索や全文検索、会計システム画面上から DocuWare にある請求書データをワンタッチで検索表示できるなど、先進的なシステム連携機能で、問合せ業務や監査業務の大幅な効率化も可能となります。

### ■DocuWare オンプレミス版を選ぶメリット

今回販売開始するオンプレミス版では、お客様が DocuWare の運用環境（物理サーバー、IaaS 環境、プライベートクラウドなど）を自由に選ぶことができ、利用ニーズに応じたサイジング、サーバー構成、基幹システムとの連携方式などを最適にご提案することが可能です。また、PFU のプロフェッショナル SE が、事前検証から導入、運用、ご要望の機能追加に至るまでご支援する「DocuWare 導入サービス」で、お客様のご要件に応じ、最適なサービスを提供します。

さらに、オンプレミス版では、同時接続ライセンスの利用や、ご利用いただく機能に絞ってライセンス購入が可能です。ご要件やお客様がお持ちの既設環境などの条件により、クラウド版よりもコストダウンが図れます。



## オンプレミス版の特長

### 1. お客様のセキュリティポリシーを遵守

オンプレミス版では、企業内のサーバーでデータを管理できるため、データの保管方法や設置場所をポリシーに応じて柔軟に対応できます。また、DocuWare サーバーと連携するサーバー間のデータ通信経路をプライベートネットワークのみに限定することや、お客様都合に合わせたセキュリティアップデート計画、サービスレベルのコントロールなどを実現します。

### 2. 柔軟なカスタマイズ

お客様のニーズに合わせてシステムをより柔軟にカスタマイズできるため、業務プロセスに最適なソリューションを提供します。API 連携により、既存のオンプレミス環境にある基幹システムとの連携も容易です。これにより、お客様は独自の業務ワークフローを構築し、業務効率を最大化することができます。

### 3. ハイパフォーマンス

オンプレミス環境での運用により、ネットワーク遅延を最小限に抑え、高速なデータ処理が可能です。これにより、業務効率が大幅に向上します。特に、大量のデータを扱う製造業や流通業などにおいて、その効果は顕著です。

## 価格・システム構成例

### 【システム構成例】



### 【価格例】 利用ライセンス×15、OCR 機能選択 の場合

(税別)

	初年度	次年度以降
ライセンス	¥4,764,000	¥821,000
DocuWare 導入サービス	ご要件に応じ、別途御見積り	

※サーバーなど、インフラ環境の費用は含みません

※SQL Server、Mirantis など、ミドルウェアの費用は含みません

DocuWare 導入サービスの詳細は、「[DocuWare 製品ページ](#)」をご確認ください。

## システム要件

DocuWareサーバー		Intelligent Indexingサーバー	
OS	Windows Server 2016,2019,2022 (※Amazon Web Services (AWS) での動作は未サポート)	OS	Windows Server 2019(※VMWareでの動作は未サポート)
CPU	3.2 GHz 8 プロセッサコア	CPU	2.4GHz 4プロセッサコア
メモリ	16GB以上	メモリ	8GB
DB	Microsoft SQL Server 2016,2017,2019,2022 MySQL5.6-5.7, MySQL 8(8.0.28)	DB	Microsoft SQL Server 2019,2022
その他	インストールには管理者権限と以下の機能が必要 .NET Framework 4.8/.NET 8/Windows インストーラー 4.5	その他	Mirantis Container Runtime インストールには管理者権限と以下の機能が必要 .NET Framework 4.8/.NET 8/Windows インストーラー 4.5

Webベースのアプリケーション		DocuWareクライアント(DocuWare Desktop Apps)	
ブラウザ	Firefox 54以降 Google Chrome 50以降 Chromium版 Microsoft Edge	OS	Windows 10,11(Microsoftの公式サポートが有効なバージョン)
		CPU	2.0 GHz以上
		メモリ	(最低) 4 GB (推奨) 8 GB以上
		その他	インストールには管理者権限と以下の機能が必要 .NET Framework 4.8/.NET 8/Windows インストーラー 4.5

※サーバー、OS、ミドルウェアなどはお客様にてお手配いただきます。ご不明な点はお問合せください。

## 販売開始日

2024年12月3日より販売開始

## 商標について

- ・ DocuWare および DocuWare ロゴは、DocuWare GmbH の商標です。
- ・ その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

## 注釈

注1：オンプレミス (On-Premises)：オンプレミスとは、ソフトウェアやデータを企業の自社内に設置されたサーバーやコンピューターで運用する形態を指します。これには、企業が自社内で管理するプライベートクラウドも含まれます。オンプレミス環境では、企業はデータの管理やセキュリティを自社で直接コントロールできます。

注2：略称 (AP：アプリケーションサーバー、DB：データベースサーバー、WEB：WEBサーバー)

## 関連リンク

- ・ ドキュメント業務デジタル化サービス (<https://www.pfu.ricoh.com/rm/doccdigital/>)
- ・ DocuWare (<https://www.pfu.ricoh.com/docuware/>)
- ・ OnBase (<https://www.pfu.ricoh.com/onbase/>)
- ・ あんしんエビデンス管理 (<https://www.pfu.ricoh.com/rm/anshinrm/>)
- ・ トータルキャプチャーサービス (<https://www.pfu.ricoh.com/si/di/ptcs/>)
- ・ DynaEye 11 (<https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye11/>)

## PRESS RELEASE

- ・ RICOH fi Series (<https://www.pfu.ricoh.com/fi/>)
- ・ ScanSnap (<https://www.pfu.ricoh.com/scansnap/>)

**お客様お問い合わせ先**

株式会社 PFU

ドキュメントイメージング事業本部

販売推進統括部 ビジネスプロダクト販売推進部

E-mail : [doc-service@ml.ricoh.com](mailto:doc-service@ml.ricoh.com)**報道関係者お問い合わせ先**

株式会社 PFU

コミュニケーション戦略室 広報部

E-mail : [pfu-press@ml.ricoh.com](mailto:pfu-press@ml.ricoh.com)**PFU について**

株式会社 PFU は 1960 年に創業し、コンピューター開発で培った技術を基に、イメージスキャナーに代表されるイメージドキュメント関連商品、産業・社会インフラ向け組込み用コンピューターを開発・提供しています。また、お客様の安心安全に貢献する IT インフラの構築・運用支援サービスを提供しています。PFU はデジタル化の入り口であるエッジデバイスを進化させ、そこから繋がる業務の改革を支援し、お客様の "はたらく" を変えることに貢献します。詳細は Web サイト (<https://www.pfu.ricoh.com/>) をご覧ください。

**リコーグループについて**

リコーグループは、お客様の DX を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約 200 の国と地域で提供しています (2024 年 3 月期グループ連結売上高 2 兆 3,489 億円)。

"はたらく"に喜びを 創業以来 85 年以上にわたり、お客様の"はたらく"に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、"はたらく"の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>

※プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。